

「命は一つ 安全運転」

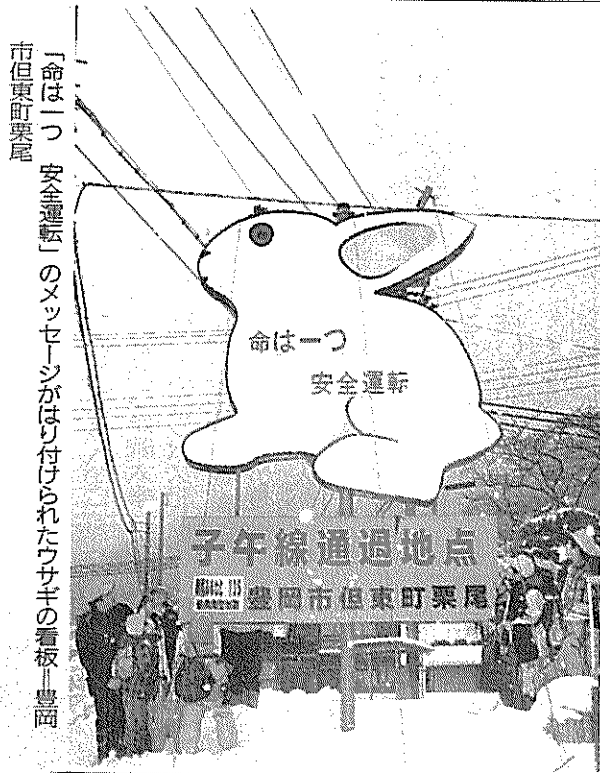
干支看板にメッセージ

但東

豊岡市但東町栗尾の国道426号沿いに立てられた今年の干支・ウサギの看板に12日、交通安全を訴えるメッセージがはり付けられた。住民グループ「栗尾ふるさと135委員会」(西垣勉会長)が昨年12月に設置した看板の文言「迎春」を「命は一つ 安全運転」に変更。作業後は、地元の見守りと協力して交通安全を啓発した。

この看板は、コンサート開催などで地元の活性化に取り組む同グループの手作り。毎年、この時期にメンバーが考えた交通安全メッセージに変えている。

この日は大雪の中、同グループのメンバーと豊岡南署員らでメッセージ



「命は一つ 安全運転」のメッセージがはり付けられたウサギの看板。豊岡市但東町栗尾

を設置。その後、地元高橋小学校児童や出石交通安全協会メンバーらでドライバーに啓発チラシを配った。西垣会長は「この国道はスピードを出す車が多いので、看板を見て安全運転を心掛けてもらいたい」と話していた。

(初鹿野俊)